

令和8年6月10日

伊勢崎市長 臂 泰雄 様

伊勢崎市議会
伊勢崎クラブ
会長 吉山 勇

市民生活への影響を踏まえた伊勢崎市指定ごみ袋不足に伴う

臨時措置の延長を求める緊急要望書

日頃より、市民生活の安定と円滑な行政の推進に御尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。

現在、本市においては、伊勢崎市指定有料ごみ袋の流通不足により、一時的に小売店等の店頭から指定ごみ袋が不足する状況が発生し、市民生活に少なからず影響が生じております。

これを受け、市では令和8年6月末日までの間、透明または白色半透明の袋であれば、ごみ収集所に排出できる臨時措置を講じており、市民の混乱回避と生活環境の維持に大きな役割を果たしているものと受け止めております。

一方で、現時点において、大型店等では指定ごみ袋の陳列が回復しつつあるものの、地域や店舗によっては、なお入荷が不安定な状況が見受けられます。特に、日常的に近隣店舗を利用している高齢者や交通手段に制約のある市民にとっては、指定ごみ袋を確実に入手できるとは言い切れない状況にあります。

このような中で、6月末日をもって臨時措置を終了した場合、指定ごみ袋を購入できなかった市民がごみを排出できない、または収集所において混乱が生じるなど、市民生活に新たな不安を招くことが懸念されます。

つきましては、伊勢崎クラブとして、下記の事項について緊急に要望いたします。

記

- 1 伊勢崎市指定有料ごみ袋の流通状況が市内全域で安定するまでの間、透明または白色半透明の袋によるごみ排出を認める臨時措置を延長すること。
- 2 臨時措置の延長期間については、市民および小売店の混乱を避けるため、至急、方針を示すこと。
- 3 指定ごみ袋の入荷状況について、市内小売店等からの情報把握に努め、地域や店舗による流通の偏りが解消されるよう、関係事業者と連携を図ること。
- 4 臨時措置の延長または終了にあたっては、市民が十分に理解し対応できるよう、市ホームページ、SNS、区長会、回覧板等広報媒体を活用し、分かりやすく周知すること。
- 5 今後、同様の事態が生じた場合に備え、指定ごみ袋の供給体制、在庫管理、緊急時の代替措置について検証し、安定的な制度運営に努めること。

以上。